

2019年4月1日から2025年9月30日の間に東京科学大学病院（2024年9月までは東京医科大学歯科大学病院）にて手術を受けた、手術前より血液透析をなさっていたかたへ

「血液透析患者における周術期電解質異常の実態と関連因子の検討」（受付番号 I2025-299）について

① 試料・情報の利用目的及び利用方法

・情報の利用目的

この研究では、血液透析患者さんにおける周術期の電解質異常の実態を明らかにし、その関連因子を振り返りの研究で検討することを目的としています。周術期の電解質管理は予後に影響を及ぼす可能性があり、透析患者さんでは特に注意が必要ですので、得られた知見は、周術期管理の質向上と合併症予防に貢献します。

・情報の利用方法

氏名等の特定の個人を識別することができることとなる記述等を削り、代わりに新しく符号又は番号をつけて加工します。個人を識別できる情報とこの符号（番号）を結びつける表（対応表）は研究責任者が外部に漏れないように厳重に保管します。

情報は他の機関へは提供しません。

② 利用する試料・情報の項目

2019年4月1日から2025年9月30日の間に東京科学大学病院（2024年9月までは東京医科大学歯科大学病院）にて手術を受けた、手術前から血液透析をなさっていたかたが対象です。基本情報(年齢、性別、身長、体重、併存疾患、内服薬、入院日、退院日、病院転帰)、血液透析情報(術前最後および術後最初の血液透析の日時、条件、経過)、手術基本情報(手術日、診療科、病名、米国麻酔科学会全身状態分類、術式、体位、麻酔法、術後鎮痛法、術中使用薬剤、出血量など)、周術期時刻情報(手術室入室・退室、麻酔開始・終了、手術開始・終了、PACU/ICU/HCU 入室・退室の時刻)、生理的情報(意識レベル、血圧、呼吸数、心拍数、体温、尿量)、血液検査値(電解質、白血球数、ヘマトクリット値、ヘモグロビン値、血小板数など)、血液ガス検査値(FIO₂, pH, PaCO₂, PaO₂、電解質など)、画像検査(胸部レントゲン画像)、各種スコア(痛みスコア、NEWS2 スコア、SOFA スコア)、周術期治療情報(使用薬剤と投与量、輸液量、輸血量、酸素投与、加温、院内救急対応システムの起動、他診療科へのコンサルテーション、不整脈イベント、食事内容と摂取量)、看護情報(観察内容、看護記録など)を利用します。これらは、すべて診療のために取得された既存のデータを用います。本研究のために取得するデータはありません。

③ 利用を開始する予定日

2019年4月1日から2025年9月30日まで

④ 利用する者の範囲

東京科学大学の研究分担者のみです。

⑤ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

研究責任者 東京科学大学病院 麻酔・蘇生・ペインクリニック科 中村宗太郎

⑥ お知らせ

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

本件に関する問合せ窓口：東京科学大学病院 麻酔・蘇生・ペインクリニック科 中村宗太郎

03-5803-5325（対応可能時間帯：平日 9:00～17:00）

苦情窓口：東京科学大学研究推進部 研究基盤推進課 生命倫理グループ[¶]

03-5803-4547（対応可能時間帯：平日 9:00～17:00）